

浣腸剤

便秘症の方は多いものですがどちらかと言えば女性に多いようです。また、高齢になつての便秘も本人が神経質になる場合が多く、医師の薬や薬局で買った便秘薬でも思うような効果が得られず神経質になるようです

そんな時よく使われる薬に浣腸薬があります。初めての場合は、肛門から挿入するということで使いたがらなかったり、赤ちゃんにしてあげるのを怖がるお母さんもいます。そこで浣腸の使い方を記します。

- ① お尻の肛門部を洗うか、清浄剤や清浄綿で清潔にします。このとき肛門部はとても敏感ですので傷つけないように注意しましょう
- ② 浣腸はお湯に入れ人肌くらいに暖めておくと違和感が薄れます
- ③ 浣腸のキャップを取り指で持ちますが、指に力を入れずリラックスした状態で浣腸の先を肛門に十分差込み、ここで指に力を入れ浣腸液を搾り出します。
- ④ すぐに排便すると浣腸液だけ出てしまいますのでしばらく我慢しましょう。特に赤ちゃんにするときはしばらく指先で押さえてあげましょう。

浣腸は便秘で困ったときの有効な手段です。医師や薬局の薬剤師に相談し、怖がらずに使いましょう。